

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

- (1) 事業所の名称  
山陽乳業株式会社
- (2) 事業所の所在地  
広島県三原市南方一丁目2番1号
- (3) 業種  
処理牛乳・乳飲料製造業
- (4) 事業所位置図  
別紙 No.－1 のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は平成23年（2011）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成26（2014）年度までの3年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

#### 1. 基本的な考え方

当社は地球環境保全を経営の行動基準とし、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

特に、今日の環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については省エネルギー活動を推進し、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

#### 2. 方針

- ① 省エネルギーの推進
- ② ボイラー燃料のガス化導入促進
- ③ 廃棄物の排出抑制・リサイクルの促進
- ④ 社員への環境教育の徹底

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成24年度
二酸化炭素		7, 147	7, 196

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素			

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF <sub>6</sub>			

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)	削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				
メタン				
一酸化二窒素				
フロン類				
温室効果ガス 実排出量総計				
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産数量 (t)

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成26年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	7,147	50,798	0.141	4.26	6,935	51,306	0.135
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量	7,147	50,798	0.141	4.26	6,935	51,306	0.135
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)			0.05112	4.93			0.04860
目標設定の考え方	エネルギー起源CO <sub>2</sub> は原単位ベース年1%削減率						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	ボイラ重油使用量5%削減	①ボイラ負荷低減時の稼働台数制御 ②高効率ボイラの優先稼働 ③蒸気漏れ配管の早急な修理 ④効率的な蒸気の使用
2	電気使用量の削減	電気使用量3%削減	①照明器具のLED化 ②適正な冷房温度設定 (28℃)
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

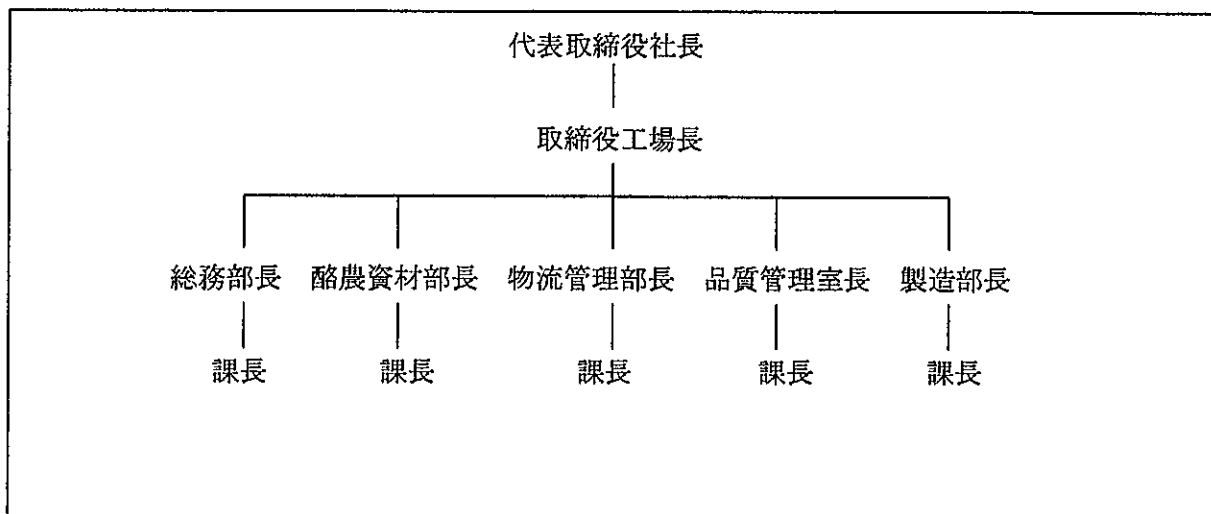
### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制



(3) 計画書等の公表

環境報告書において、計画内容及び進捗状況を掲載する。